

GWI Update 2016年12月28日号

### GWIの2016年の業績と成功を振り返って

年の瀬にあたりGWIは、世界60数カ国にわたり約18000人の会員を数える加盟連盟・協会（NFAs）に対し、その変わらぬご努力にあつく感謝する。この女性たちは、女兒と女性が最高度に良質な生涯教育と研修を通してエンパワーメントを果たせるよう、提唱活動、財政的援助、各種プロジェクトを通じ、自らの時間と専門性をたゆみなく捧げている。GWIはまた、「地方の未来のための教師」等、女兒教育への障壁に対処する国際的プロジェクトを拡大したと報告することをも誇りたい。GWIは、当組織の目標と理想の前進および、その提唱活動強化のために、[わが国連代表](#)の貴重な働きと主要な国連人権関連機構の会合で定期的に発表する声明とにより、新たな、そして心踊る連携をつくり続けた。GWIおよび各国加盟連盟・協会の代表団は、ニューヨークのCSW(国連女性の地位委員会)などの主要なジェンダーと女性の権利に関するイベントに積極的に参加した。本年はまた3年に一度の（第32回）GWI総会がケープタウンで開催された年でもあった。その都市は、「教育・ジェンダー・人権の十字路に立って」のテーマのもとに集い、活発な対話を繰り広げる会議の場として、素晴らしい舞台だった。2016年、GWIはソーシャルメディアを倍増し、そして、女性のエンパワーメントに関連する国際的な記念日や重要課題についてのプレスリリースを定期的に公表した。全会員とサポーターに対し、GWIは、素晴らしい2016年の締め括りを祈念し、心踊る2017年を待ち望むものである。

GWI Update 2016年12月14日号

### エルサルバドルで「女兒と女性のための対話」フォーラム開催

エルサルバドル大学女性協会（AMUS）は2016年11月29日に「女兒と女性のための対話」フォーラムを開催した。女兒の早すぎる妊娠・出産と女性に対する暴力の根絶に向けて市民の参加を呼びかけるという目的は十分に達成され、フォーラムは成功を収めた。

パネリストはあらゆる側面から問題を分析し、安心安全を確保し女性に対する暴力を抑止するための基準の策定に注力した。

立法議会のジェンダー部会長であるパネリストの一人は、エルサルバドルの女性と女兒を守り助けるためには、民法の具体的な条文がどう修正されなければならないのかについて言及した。

GWI会長のGeeta Desai は、AMUSが女性の性的な権利および生殖の権利と教育への影響について議論した、価値あるフォーラムを開催したことを祝う[ビデオメッセージ](#)を送った。